

令和3年度
事業報告書

学校法人阪和学園

I. 法人の概要

(1) 教育理念

錦秀会グループは、「やさしく“生命”をまもる」を理念とし、地域の人々の健康を支えるため、保健、医療及び福祉に貢献することを目指している。

そこで本校は、錦秀会グループの理念を踏襲し、「やさしく“生命”をまもる」ことができるよう、感性豊かな人間性と倫理観、科学的思考力をもとに主体的に判断し実践する能力、及び専門職業人としての役割を果たせ得る基礎的能力を養うことを教育の理念としている。

(2) 法人の沿革

平成 29 年 3 月 1 日 学校法人阪和学園設立

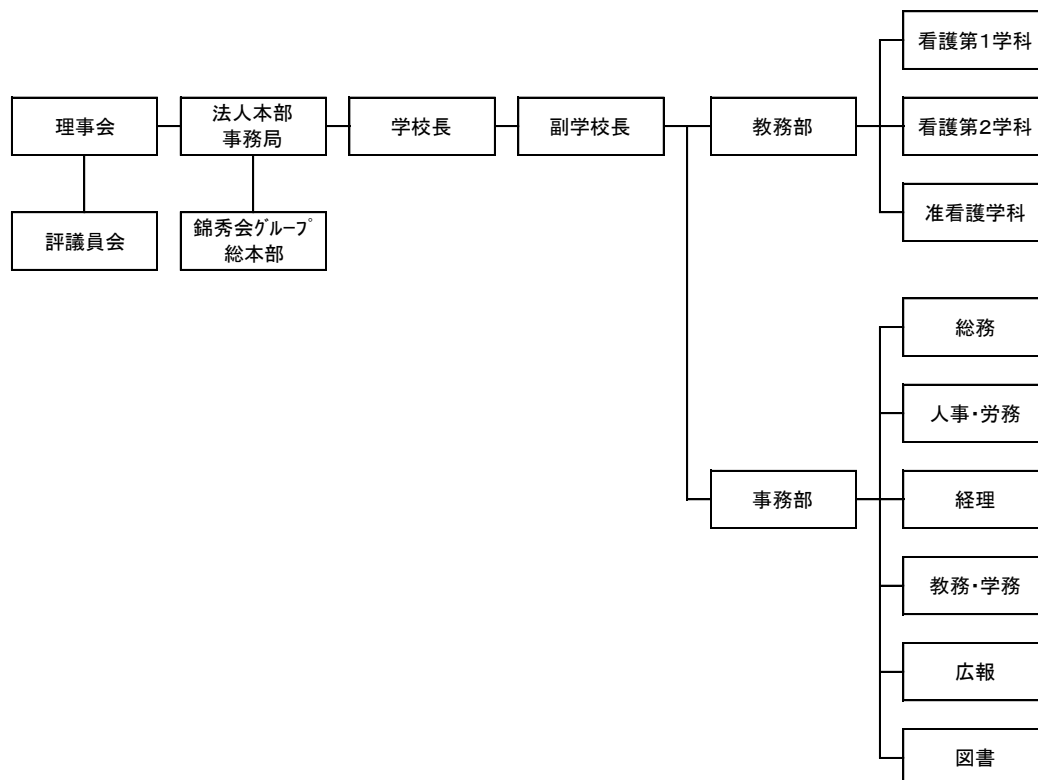
平成 29 年 4 月 1 日 錦秀会看護専門学校開校

平成 30 年 4 月 1 日 看護専門課程 看護第 1 学科 3 年課程 開設

(3) 設置する学校・課程・学科

学校名	課程名	学科名	開設年月
錦秀会看護専門学校	看護専門課程	看護第 1 学科 3 年課程	平成 30 年 4 月
		看護第 2 学科 2 年課程(定時制)	平成 29 年 4 月
	看護高等課程	准看護学科	平成 29 年 4 月

(4) 組織構成図



(5) 学生数の状況

令和4年5月1日現在

	入学定員数	在籍定員	在籍数			
			1年	2年	3年	合計
看護第1学科	80名	160名	80名	41名	48名	169名
看護第2学科	募集停止	80名	—	32名	28名	60名
准看護学科	60名	120名	41名	50名		91名
合計	140名	360名	121名	123名	76名	320名

(6) 役員の概要

役員の定数は理事5名、監事2名であり、実数は理事5名、監事2名である。

令和4年5月1日現在

役職名	氏名	選任区分	摘要
理事長	角 源三	第2号	令和3年9月30日 理事長就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	種子田 護	第2号	令和2年4月1日 理事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	宇藤 裕子	第1号	令和2年9月1日 理事 就任 (任期:学校長退任まで)
理事	渡邊 建彦	第3号	令和2年4月1日 理事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	大給 孝明	第2号	令和2年4月1日 理事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
監事	柴田 正吉		令和2年4月1日 監事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)
監事	田中 孝和		令和2年4月1日 監事 就任 (任期:令和5年3月31日まで)

(7) 評議員の概要

評議員の定数は11名以上(16名以下)であり、実数は16名である。

令和4年5月1日現在

区分	氏名	選任区分	摘要
評議員	角 源三	第3号	令和3年9月30日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	種子田 護	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	宇藤 裕子	第3号	令和3年9月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	大給 孝明	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	笹倉 清美	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	平野 清美	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	中本 光信	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	岸本 真代	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	冽鎌 祐子	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	玉城 直江	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	星名 照美	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	山田 直子	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)

評議員	中田 恵美	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	田中 奈絵子	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	神藤 めぐみ	第1号	令和3年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	奥田 ゆうこ	第1号	令和3年7月13日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)

(8) 理事会・評議員会の開催状況

開催年月日	活 動	内 容
5月31日	理事会・評議員会	・令和2年度 事業報告について ・令和2年度 決算報告について
7月13日	理事会・評議員会	・寄附行為の一部変更について ・新学校長の理事の選任について ・評議員の選任について
9月30日	理事会・評議員会	・理事長選任について
2月22日	理事会・評議員会	・寄附行為の一部変更について ・学則の一部変更について
3月25日	理事会・評議員会	・令和4年度 事業計画及び事業予算について

(9) 教職員の概要

令和4年5月1日現在

区 分	学校長	副学校長	教 員	職 員	計
人 数	1名	1名	27名	9名	38名

(10) 施設等の状況

(1)校 地

		面 積 (㎡)		
		合 計	専 用	共 用
内 訳	校舎敷地	1,961.54	1,961.54	0
	運動場	(11,917.61)	0	(11,917.61)
	その他	11,091.90	11,091.90	0
合 計		24,971.05 (11,917.61)	13,053.44	(11,917.61)

※ ()書は、借用部分で内数。

(2)校 舎

		面 積 (㎡)		
		合 計	専 用	共 用
校 舎		4,973.69	4,973.69	0

II. 事業の概要

(1) 令和3年度の概況

本校は、既存の錦秀会看護専門学校（2年課程定時制）と錦秀会准看護学院（准看護課程）の2校を統合し、平成29年4月に「錦秀会看護専門学校」として河内長野市南花台に開校した。

開校に合わせ、学校法人阪和学園を設立し、翌年には看護専門課程 看護第1学科（3年課程）を新たに設け、質の高い看護人材の養成教育を推進してきている。

更に、令和4年度から看護第1学科の定員を40名から80名に増員するため、大阪府に対し看護師養成所の変更承認申請を行い、承認（大阪府指令医対第3028号）を得た。

令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大に伴う感染防止対策により、対面授業とZoom（ズーム）による遠隔授業との併用を行ったが、臨地実習においては学生の受け入れ制限や中止等の状況も発生するなど厳しい状況が続いた。

このような状況下で、看護師国家試験の合格率は、看護第1学科87.5%、看護第2学科97.7%、准看護師試験では100%となった。

経営面では、看護第2学科及び准看護学科の学生数は定員を下回ったが、全体として黒字を確保し安定的な運営を行うことができた。今後においてもより一層の経営基盤の安定を図り、優秀な看護師、准看護師の養成を行う。

地域連携の取り組みについては、昨年度に引き続きスポーツ大会などの行事は中止となったが、コミュニケーション演習の授業などにおいて”患者役”の協力を地元地域住民の方にしていただいた。

(2) 令和3年度の具体的な取り組みについて

①学生確保に向けた取り組み

- ア) 令和3年度から受験者の利便性の向上のため、従来の紙ベースでの出願に加えインターネットによる出願（Web出願）もできるようシステムの導入を図った。
- イ) 第1学科の定員拡大に伴い、入学志願者数の増加を図るため、高校への直接訪問や進学相談会への参加を積極的に行った。
- ウ) 学校の魅力度向上のため、学校紹介パンフレットの改訂を行った。
- エ) オープンキャンパスについては、従来の来校型に加え、オンラインによる配信型のオープンキャンパスも実施した。
- オ) 本校のホームページにPR動画で発信するための制作を行った。（令和4年度から配信予定）

②教育環境及び教育の質的向上を目指した取り組み

- ア) 令和4年度の新カリキュラムの改正に伴い、カリキュラムの編成作業に取り組んだ。
- イ) Wi-Fi環境を再構築し、第1学科及び第2学科ではデジタル教科書を導入した。
- ウ) 新型コロナウイルス感染予防対策のため、教室や廊下に網戸の設置をはじめサーキュレーター、足踏み式消毒液スタンド、飛沫防止パネルなどを設置した。

③その他

- ア) 令和4年4月からハラスメント相談窓口の設置が義務化となるため、本校として適切に対処するための体制整備を図り、全教職員に対し周知徹底を図った。
- イ) 新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、大阪府看護協会や錦秀会本部等との定例会議はZoom（ズーム）で開催されることとなったことにより、理事長室にモニターテレビを設置した。
- ウ) 令和3年度も新型コロナウイルス感染対策のため、スポーツ大会などの多くの学校行事が中止または規模の縮小を余儀なくされた。

(3) 令和3年度入試状況

(単位：人・倍)

		看護第1学科	准看護学科	合計
定員数 A		80	60	140
合計	出願者数 B	249	99	348
	受験者数 C	231	89	320
	合格者計 D	85	41	126
	辞退者数 E	9	6	15
	入学者 F	80	37	117
	出願合格倍率 B/D	2.9	2.4	2.8
	受験合格倍率 C/D	2.7	2.2	2.5
	定員(出願)倍率 B/A	3.1	1.7	2.5

(4) 看護師国家試験、准看護師試験の結果（新卒のみ）

看護師国家試験結果(第1学科)

受験者数	合格者数	合格率
40名	35名	87.5%

看護師国家試験結果(第2学科)

受験者数	合格者数	合格率
43名	42名	97.7%

准看護師試験結果(准看護学科)

受験者数	合格者数	合格率
54名	54名	100.0%

(5) 実施行事概要

令和3年度において、下記の学校行事及び地域連携授業を実施した。

実施日	行事名
4月 8日	入学式
4月14日	健康診断
4月28日	健康診断
5月19日	地震防災訓練
7月14日	認知症サポーター養成講習(地域連携授業)
7月17日	オープンキャンパス
8月28日	オープンキャンパス
9月11日	オープンキャンパス・オンライン試験対策
9月25日	オープンキャンパス・オンライン
10月 7日	入学試験(第1学科)
10月 8日	コミュニケーション演習(地域連携授業)
10月26日	障害者自立支援研修会(地域連携授業)
11月 4日	入学試験(第1学科)
11月16日	看護の心を育む日
12月 2日	入学試験(第1学科・准看護学科)
1月13日	入学試験(第1学科・准看護学科)
2月 9日	入学試験(第1学科・准看護学科)
3月 4日	卒業式

Ⅲ. 財務の状況

資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表の概要は次のとおりです。

(1) 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入・支出の内容を明らかにし、かつ支払い資金の収入・支出の顛末を明らかにするものである。

収入の部の学生生徒納付金収入は 284,330 千円（前年比△19,925 千円）となった。これは、昨年度に比べ学生数が減少したことによるものである。その他収入 81,003 千円（前年比+65,456 千円）は、貸付金の回収収入や預り金受入収入などの増加によるものである。前年度繰越収入資金は 130,715 千円（前年比+30,297 千円）となり、収入の部合計は 570,415 千円（前年比+85,530 千円）となった。

支出については、人件費は 237,020 千円（前年比△7,764 千円）となった。教育研究経費は、コロナ感染対策経費の増加等で 68,527 千円（前年比+8,868 千円）となった。

その他の支出は 103,475 千円、資金支出調整勘定は△29,285 千円、支出の部合計は 570,210 千円（前年比+85,530 千円）となった。

(2) 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は、当該年度の活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容と基本金繰入後の均衡の状態を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であることを示すものであり、いわば企業会計の損益計算書にあたるものである。

教育活動収入計は 353,860 千円で前年に比べ 18,240 千円の減となった。主な要因としては学生生徒等納付金の減によるものである。

教育活動支出計は 340,310 千円となり、前年比で 609 千円の減となった。内容としては、教育研究経費は増加したものの、人件費や管理経費で減少したことによるものである。

学校の経常的な事業活動が安定的であるかどうかを判断する指標である経常収支差額は 13,551 千円となった。

上記により、事業活動収入計は 353,985 千円、事業活動支出計は 340,310 千円となった。

(3) 貸借対照表の概要

貸借対照表は、年度末における資産・負債・純資産（基本金及び繰越収支差額）を把握するもので、学校法人の財務状態を表している。

本年度末の資産の部合計は、前年度比 15,834 千円増加して 625,255 千円となった。主な要因は教育活動による収支により現金預金が増加し、流動資産が 38,339 千円増加したことによる。

一方、負債の部合計は、前年度比 2,158 千円増で 107,746 千円となった。主なものは流動負債の増加によるものである。

以上の結果、純資産から総負債を差し引いた純資産の部合計は 517,509 千円となり、負債及び純資産の部合計は、625,255 千円となった。

資金収支計算書 (過去3か年の推移及び前年比較)

(単位：千円)

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年比較
学生生徒納付金収入	276,310	304,255	284,330	△19,925
手数料収入	10,168	10,672	10,341	△331
寄付金収入	0	0	0	0
補助金収入	49,672	56,999	58,279	1,280
資産売却収入	0	0	0	0
付随事業収入	0	0	0	0
受取利息・配当金収入	0	0	1	1
雑収入	0	0	704	704
借入金等収入	0	0	0	0
前受金収入	60,390	62,795	69,533	6,738
その他収入	8,730	15,547	81,003	65,456
資金収入調整勘定	△63,745	△66,006	△64,696	1,310
前年度繰越収入資金	69,026	100,418	130,715	30,297
収入の部合計	410,551	484,680	570,210	85,530
人件費支出	239,288	244,784	237,020	△7,764
教育研究経費支出	43,188	59,659	68,527	8,868
管理経費支出	20,904	21,102	19,849	△1,253
借入金等利息支出	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0
施設関係支出	584	3,433	0	△3,433
設備関係支出	8,370	3,415	1,297	△2,118
資産運用支出	0	0	0	0
その他支出	37,633	52,524	103,475	50,951
資金支出調整勘定	△39,833	△30,952	△29,285	1,667
翌年度繰越支払資金	100,417	130,715	169,327	38,612
支出の部合計	410,551	484,680	570,210	85,530

事業活動収支計算書 (過去3か年の推移及び前年比較)

(単位：千円)

科目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年比較	
教育活動収支	事業活動収入	学生生徒等納付金	276,310	304,255	284,330	△19,925
		手数料	10,168	10,672	10,341	△331
		寄付金	0	619	206	△413
		経常費等補助金	49,673	55,477	58,279	2,802
		付随事業収入	0	0	0	0
		雑収入	342	1,077	704	△373
		教育活動収入計	336,493	372,100	353,860	△18,240
	事業活動支出	人件費	240,842	244,901	236,218	△8,683
		教育研究経費	54,104	71,628	81,182	9,554
		管理経費	23,719	24,390	22,910	△1,480
		徴収不能額等	0	0	0	0
		教育活動支出計	318,665	340,919	340,310	△609
	教育活動収支差額		17,828	31,181	13,550	△17,631
	教育活動外収支	事業活動収入	受取利息・配当金	0	0	1
その他の教育活動外収入			0	0	0	0
教育活動外収入計			0	0	1	1
事業活動支出		借入金利息	0	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	0
		教育活動外収支差額	0	0	1	1
経常収支差額		17,828	31,181	13,551	△17,630	
特別収支	事業活動収入	資産売却差額	0	0	0	0
		その他の特別収入	310	1,522	124	△1,398
		特別収入計	310	1,522	124	△1,398
	事業活動支出	資産処分差額	0	355	0	△355
		その他の特別支出	0	0	0	0
		特別支出計	0	355	0	△355
		特別収支差額	310	1,167	124	△1,043
基本金組入前当年度収支差額		18,138	32,348	13,675	△18,673	
基本金組入額合計		△6,583	△6,593	△3,421	3,172	
当年度収支差額		11,555	25,757	10,254	△15,503	
前年度繰越収支差額		△44,985	△33,430	△7,672	25,758	
基本金取崩額		0	0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△33,430	△7,673	2,582	10,255	
事業活動収入計		336,803	373,622	353,985	△19,637	
事業活動支出計		318,665	341,274	340,310	△964	

貸借対照表 (過去3か年の推移及び前年比較)

(単位：千円)

科目	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	前年比較
固定資産	474,018	468,491	445,986	△22,505
流動資産	105,866	140,930	179,269	38,339
資産の部合計	579,884	609,421	625,255	15,834
固定負債	8,403	5,578	2,911	△2,667
流動負債	99,998	100,010	104,835	4,825
負債の部合計	108,401	105,588	107,746	2,158
純資産の部合計	471,483	503,833	517,509	13,676
負債及び純資産の部合計	579,884	609,421	625,255	15,834